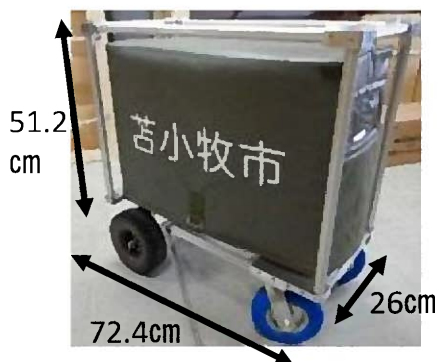


蓄電器の設置

停電や破損等により使用スペースの電気が使用できない場合は、蓄電器を設置します。 ※ 蓄電器がない学校もあります。

- ① 蓄電器設置場所へ蓄電器を取りに行きます。
職員室や事務室等で保管し、常時コンセントから蓄電しています。
教職員等の立ち合いが必要な場合があるので、教職員等へ依頼しましょう。

蓄電器【約70kg】



LED投光器
【約15kg】



一式写真



※ 大きさも重さもありますので取りに行く際は複数人で取りに行きましょう

蓄電器 (ナユタCUBOX IPAC-C-1500-U-LiT6-K)

各部説明 ※ 一部のみ記載



正面内部



正面アルミカバー装着後 背面内部



ACアウトレット
(コンセント口)

バッテリー残量表示



コンセント差込口



出力スイッチ

蓄電器の設置

停電や破損等により使用スペースの電気が使用できない場合は、蓄電器を設置します。 ※ 蓄電器がない学校もあります。

③ 設置場所に蓄電器を設置します

- 1 タイヤをストッパーで固定し、
ビニロンカバーを外す



- 2 サイドのロックを外し、
アルミカバーを持ち上げる



※ 注意※
本体のACアウトレットと
アルミカバーのコンセントを
コードで繋いでいるので
アルミカバーは完全には
外せません。左図のように
持ち上げてください。

- 3 背面内部にある出力スイッチ
を「ON」にする



- 4 アルミカバーを装着し
直したら使用可能

蓄電池は常時充電して保管しています。
使用後は③の出力スイッチを「OFF」にし
元の場所へ戻し、充電を忘れずに
行ってください。

※ 停電時など充電することが安全ではない
場合は除く

④ 附属のLED投光器を設置します

- 1 三脚を組み立て、高さを調整する



- 2 三脚にLEDライトを
装着する



- 3 LEDライトのコードを灯具出力
へ、付属コードを電源入力へ
接続する



- 4 付属コードのコンセントを
蓄電器本体のコンセント
差込口へ接続する



- 5 全てのスイッチが下向きに
なっていることを確認し、
電源を「ON」にする



暗 明

ブライツLOW → ブライツHIGH → ターボON

完成形

